

ネーミングライツ付与対象施設個票

(施設所管部課：土木部空港政策課)

施設名	コウノトリ但馬空港 多目的ホール
所在地	豊岡市岩井字河谷 1598-34 コウノトリ但馬空港内
施設の概要	<p>1 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成6年5月 但馬空港開港 但馬-伊丹定期便1日1往復開始</li> <li>・平成7年10月 但馬-伊丹定期便1日2往復開始</li> <li>・平成14年1月 空港の愛称を「コウノトリ但馬空港」に決定</li> <li>・平成27年1月 但馬空港ターミナル株式会社が空港の運営権者に決定</li> <li>・平成30年10月 但馬オリジナルATR機コウノトリ号就航セレモニー開催</li> </ul> <p>2 多目的ホール規模 面積 383.5 m<sup>2</sup></p> <p>3 但馬-伊丹定期便年間利用実績 令和5年度 38,732人</p> <p>4 特徴 但馬空港は、本州最短路線である但馬-伊丹定期便を1日往復2便運航。令和6年度に開港30周年、搭乗者数80万人を記録。伊丹空港経由で全国と繋がることから、兵庫県北部の空の玄関口として、交流人口の拡大、地域の活性化に重要な役割を果たしており、地域の方から期待が寄せられている。多目的ホールは、地元企業の利用が多い。</p> <p>5 運営権者 令和7年度 但馬空港ターミナル株式会社</p>
看板の設置箇所	選定後別途協議
スポンサー特典	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ターミナルビル内に、パンフレット配置スペースを確保</li> <li>・但馬空港公式ホームページに、スポンサー企業のバナーを掲載</li> </ul>
セールスポイント	県内で唯一の、空港ターミナルビル内施設の愛称募集。施設利用者が作成する会議の案内等にも開催場所として多目的ホール名が記載されることから広報効果は非常に高い。
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約期間の満了日は、令和12年3月31日までのいずれかの日とする。</li> <li>・本県の地域振興にふさわしい名称とする。</li> <li>・但馬空港ターミナル株式会社の主要株主の競合他社は参入できない場合がある。</li> <li>・スポンサーの企業名を冠した施設看板を設置する場合の変更費用は、スポンサーが負担する。</li> <li>・パンフレット等印刷物の表示更新は運営権者が行うが、新規作成分からとする。</li> <li>・既存の施設マップ等を修正する場合、費用負担を求める可能性がある。</li> </ul>
施設ホームページ	<a href="https://www.tajima-airport.jp/">https://www.tajima-airport.jp/</a>

## 【多目的ホール写真】



(会議時)



(全景)



(イベント開催時)

## 【アクセス】

